平成29年6月20日

平成２９年度　高度自動車科　３・４年次　教育課程

※（　　）国土交通省指定時間

教科・科目・時間		
総時間		2400（1800）
学科	学科計	765（※を除き280）
	自動車工学	
	自動車整備	
	機器の構造・取扱い	
	自動車検査	
	自動車整備に関する法規	
	自動車概論※	
	サービスマネジメント※	
実習	実習計	695（※を除き465）
	工作作業	
	測定作業	
	自動車　整備作業	
	自動車検査作業	
	サービスマネジメント※	
実務実習	実務実習計	770（750）
	体験実習	
	評価実習	
その他の教育	教養	170（0）

分野＼時期	３年前期	３年後期
エンジン	**エンジンの「燃焼・システム制御」について、現象を数値的に捉え構造・作動・制御を理解** 科目：自動車原動機工学Ⅰ／自動車原動機工学Ⅱ／エンジン性能研究 授業時間数：学科 54 時間／実習 92 時間	**「走る」「曲がる」「止まる」に関連する新機構等について、基礎技術からの変遷を踏まえ、構造・作動・制御を理解** **ＦＣＶ構造、整備上の注意、燃料電池原理を理解** **ＴＳＳの制御、整備上の注意を理解** 科目：自動車新技術／車両通信工学／車両研究Ⅱ 授業時間数：学科 61 時間／実習 70 時間
シャシ	**車両の「走る」「曲がる」「止まる」各装置の現象を数値的に捉え構造・作動・制御を理解** 科目：シャシ工学／車両性能研究 授業時間数：学科 34 時間／実習 92 時間	
新機構	**ハイブリッド車の基本的な構造・作動・制御・故障診断の進め方を理解** 科目：新機構研究Ⅰ 授業時間数：学科－時間／実習 76 時間	**ハイブリッドや、直噴エンジン、車両安定制御のシステム及び制御を理解** 科目：新機構研究Ⅱ 授業時間数：学科－時間／実習 77 時間
振動騒音	**振動騒音の基本的な知識を理解し、現象を数値的に捉える力を修得** 科目：新機構研究Ⅰ 授業時間数：学科－時間／実習 76 時間	**自動車における「振動」「騒音」について、基礎的な知識・現象・発生のしくみを理解** 科目：振動騒音研究 授業時間数：学科－時間／実習 77 時間
電子制御整備技術	**ボデー及びエンジン電装に用いられているシステムについて検証し、制御を理解** **配線図を見て、制御の概要を把握** 科目：電子制御システム 授業時間数：学科－時間／実習 76 時間	**4 年進級に向け「トヨタ検定 3 級の復習」と「トヨタ検定２級の予習」を行い整備技術・知識を理解** 科目：車両研究Ⅰ 授業時間数：学科－時間／実習 151 時間
顧客応対	**ビジネス基礎教養・顧客応対の基本を修得** 内容：顧客応対Ⅰ 授業時間数：学科 50 時間／実習－時間	**実践的なロールプレイングを実施し、サービス応対業務を修得** 内容：顧客応対Ⅱ 授業時間数：学科 32 時間／実習－時間
経営	**トヨタサービスの考え方、販売店のマーケティング活動の事例を理解** 内容：経営Ⅰ 授業時間数：学科 23 時間／実習－時間	**ケーススタディー分析を通じて、経営戦略の考え方を修得** 内容：経営Ⅱ 授業時間数：学科 23 時間／実習－時間

分野＼時期	４年前期	４年後期
車両点検 インターンシップ トヨタ技術	**定期点検整備項目の知識及び点検手順・作業要領・作業の必要性を修得** **今まで修得した知識・技能を体験実習において実践** 科目：車両点検整備／インターンシップ 授業時間数：実習　306 時間	**トヨタサービス技術検定２級資格を取得** 科目：トヨタ技術 授業時間数：実習　106 時間
故障診断	**問題作成・不具合設定を通じて、１級教科書の故障診断分野を理解** 科目：高度故障診断Ⅰ 授業時間数：実習　94 時間	**問題作成・不具合設定を通じて、各システム・制御の関連性を理解** 科目：高度故障診断Ⅱ 授業時間数：実習　65 時間
国家１級知識	**１級教科書の「エンジン電子制御」を理解** 科目：総合演習Ⅰ 授業時間数：実習　67 時間	**１級国家試験に出題される全ての分野の理解** **口述試験に必要な知識・話法について、ロールプレイを中心に修得** 科目：総合演習Ⅱ／自動車概論Ⅰ／自動車概論Ⅱ 授業時間数：実習 144 時間／学科 353 時間
研究演習	**１つのテーマを長期研究し、計画性・行動力を修得** **論文作成を通じて、論理的思考力・文章力を修得** 科目：研究演習 授業時間数：実習　108 時間	
マネジメント	**チームマネジメントの基礎理解を通じて、自分自身の年間計画を立案・マネジメントを実践** 内容：マネジメント 授業時間数：学科　16 時間	
マーケティング	**サービス実務経験者からの講義によりマーケティングの実態・戦略的な手法を修得** **サービス現場におけるＣＳ向上の取り組みを調査** 内容：マーケティング 授業時間数：学科　21 時間	